

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	エント上福岡事業所		
○保護者評価実施期間	2026年 2月 3日		2026年 2月 10日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)		(回答者数) 23
○従業者評価実施期間	2026年 2月 3日		2026年 2月 10日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	4	(回答者数) 4
○事業者向け自己評価表作成日	2025年 3月 7日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	すべての職員が高い知識と専門性を持ち、直接支援に当たっている。	週に一度ケースカンファレンスを行い、担当以外の子どもへの支援について検討している。	引き続き、事業所全体で支援を検討し、より専門性を高められるように研修などにも積極的に参加できるようにしていく。
2	子どもたち、保護者から高い安心感や満足感を得ることができている。	年に数回イベントを行ったり、計画書に基づき個々のその日の状況に合わせた柔軟な支援を行っている。	担当制は引き続き実施することで子どもや保護者と信頼関係を築き、担当以外の職員も同じようなに安心感を与えられるように全体で子どもの支援を行っていく。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	ペアレントトレーニングなど、保護者向けの取り組みについての満足度が低かった。	ペアレントトレーニングとしての時間を設けていないことが不満につながりやすいと考えられる。	ペアレントトレーニングとしての時間を設けることは難しいが、毎回の訓練後のフィードバックの時間をより充実させられるように心がけていく。また保護者からのご要望に合わせて柔軟に対応していく。
2	避難訓練等非常事態への訓練の実施状況が不透明であった。	規定通り取り組み自体はおこなっているが、実施状況をお知らせ等で報告していないため、実施の有無を把握していないご家庭が多い。	HPやSNS、掲示物などで実施を報告し、安心して通所してもらえらるようになる。

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名 エント上福岡事業所

公表日 2026年3月25日

利用児童数 40

回収数 23

		チェック項目					ご意見	ご意見を踏まえた対応
			はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない		
環境・ 体制 整備	1	こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	21	2				個別訓練ができる個室を多く設けているため、一つ一つの部屋は小さめとなっています。集団活動を行う際はやや狭い空間ですが、工夫して活動が行えるように努めています。
	2	職員の配置数は適切であると思いますか。	20	3				施設基準の配置人数は遵守しております。
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	21	2				聴覚障害の支援がメインですが、防音対応ではありません。同じ時間に訓練する人数を少なくして可能な限り静かな環境で学べるようにしています。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間になっていると思いますか。	21	2				日々清掃に努めています。
適切 な 支 援 の 提 供	5	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	20	3			他事業所ではなかなか受けられない言語発達に関する支援を行って頂きありがとうございます。今後ともどうぞよろしく願い致します。	お子さんの状況一人一人に合わせて計画を立てています。お子さんの特性と保護者のニーズが一致しないということもありますので、訓練計画については都度保護者様と共有してまいります。
	6	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	19	2		2		事業所が定めている支援プログラムは職員一同十分に認識して日々の支援にあっております。
	7	こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	18	2		3		児童発達支援計画は、6か月に1回内容の確認を保護者様とさせて頂いております。ご不明な点や、ご要望等ございましたら、遠慮なくお申し付けください。
	8	児童発達支援計画には、「児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	18	3		2		児童発達支援計画は、6か月に1回内容の確認を保護者様とさせて頂いております。ご不明な点や、ご要望等ございましたら、遠慮なくお申し付けください。
	9	児童発達支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	22	1			9月からスポットでの利用で、まだ全体の様子がちゃんとわかっていないところがありますが、子どものがんばりが見えて、通って良かったと感じています。これからもよろしくお願いたします。	お子さんの状況に合わせて訓練計画を立案し、日々の支援に努めています。
	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	19	4				お子さんの状況に合わせて訓練計画を立案し、日々の支援に努めています。
	11	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、その他地域で他のこどもと活動する機会がありますか。	7	5	5	6		個別での支援が主になりますので、地域のお子さんと活動は設けておりません。
保 護 者 へ の 説 明 等	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	23					契約時に説明をさせていただいております。
	13	「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	22	1				支援計画は6か月に1回以上の更新を行い、説明を行っています。
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	8	6	3	6		プログラムを立てた家族支援は行っていませんが、療育後のフィードバックや、個別支援計画書の読み合わせ等で関り方の提案などさせていただいております。
	15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況について共通理解ができていると思いますか。	20	3				個別支援で月数回の訓練のため開始前の健康確認は行っておりません。訓練内容の報告、発達状況の共有は訓練後に必ずフィードバックを行っています。
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	18	3	1	1		ご希望があれば、面談の場を設けることができますので、お申し付けください。
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	16	6	1			職員が意に沿わない対応を取っているように見える場面があった場合、自立を促すためなど目的のある対応をしている場合もあります。気になる対応がありましたら、すぐに職員へご質問ください。
18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	3	4	5	10		保護者会、きょうだいの交流の場等は現時点で設けておりません。ご希望がございましたら検討致しますのでお申し付けください。	

	19	子どもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	12	4	1	6		何かございましたら、スタッフにお申し付けください。待合に、苦情相談のチラシが貼ってありますので、そちらもご確認ください。
	20	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	17	6				訓練後に訓練のフィードバックを必ず行っています。時間を設けて発達や進路について相談もできるようにしています。
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	8	5	3	7		情報発信のツールとして、ホームページ、LINEを使用しております。ホームページは、定期的に更新しておりますので、ぜひご覧ください。
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	22	1				個人情報の扱いについて、職員研修で正しい知識を共有し、漏出のないよう努めていきます。
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	11	2	2	8		マニュアルは、カウンター横の本棚にございます。ご説明する場合は設けておりませんが、ご不明な点等ございましたら、スタッフまでお申し付けください。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	4	2	3	14		お子さんを含めた訓練は行っておりませんが、スタッフのみで行っています。
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	16	2	1	4		安全面への配慮は十分に気を付けておりますが、個別訓練の特性上、職員とお子さんの1対1となる場面が多いです。保護者様にも同席していただき訓練を行っておりますので、気になる点がありましたら、遠慮なく職員へお伝えください。
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	16	2		5		親御さんが一緒にいらっしゃることが多いので、事故等があった場合は、その場で状況の確認等を行っています。
満足度	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	22	1				個別訓練はプレッシャーがかけやすいと思います。お子さま・保護者様に不安なことがあれば、すぐにご相談ください。
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	17	4		2	いつも、子供達の為の取り組み感謝しております。なくてはならない事業所だと思っております。	お子さん、保護者様が安心して通所できるよう努めてまいります。
	29	事業所の支援に満足していますか。	21	2			行った時の、おはようございますの挨拶が無い職員が多い。こちらから挨拶しても返ってこない。体調不良などで仕方なく欠席の連絡をすると、明らかに嫌な雰囲気に対応されるので気分が悪い。利用者が増えて行きたい曜日に療育が受けられない不安感がある。	ご不快な思いをさせてしまい、申し訳ございません。平日はご希望に添えると思いますが、土曜日は希望される利用者様が非常に多いため、ご希望に添えない状況が出てしまうかもしれません。全く予約できないというようなことがございましたら、ご連絡ください。

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		エント上福岡事業所					公表日	2026年3月25日
		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点		
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	3	1	小集団や、イベント等一度に集まる人数が多い場合は、近くの会館などを借りている	個別訓練の予約を調整し、スペースを広く利用できるように努めます。		
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	2	2	職員配置は適切な人数を配置している。	職員の突発的な休みがあっても、子どもへの支援の質を下げないように、余裕が持てるように業務改善点の見直しを行います。		
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	1	3	予約時の部屋割りや、こどもにとって一番良い環境で支援ができるようにしています。	可能な限り子どもの特性に合わせたいですが、防音等の設備はないため最善とはなりません。		
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	4	0	清掃には努めています。			
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	2	2	個別訓練で使用する部屋は子どもの状況に応じて使い分けを行っています。	部屋数が少なく、状況によっては最善ではない環境での支援となってしまうこともあります。		
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	4	0	半期ごとに振り返りの機会を設けています。			
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	4	0	訓練後や計画書説明時に意向を伺い機会を設けています。			
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	4	0	日ごろから話し合いができるようにしています。ミーティングや会議で意見を集約しています。			
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	0	4	実施していません。	検討中です。		
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	2	2	職員間でケース検討会などを行っています。	研修会参加などは現状では個人の任意で参加しています。		
適切な支援の提供	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	4	0	実施しています。			
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか。	4	0	こどもの評価とニーズを客観的に分析し、こどもにとって最善の利益となる計画と目標を提案しています。			
	13	児童発達支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	4	0	担当職員と児童発達支援管理責任者が計画し、その他職員にも共有されています。			
	14	児童発達支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	4	0	エントで定めた計画・目標に沿って支援を行っています。			
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	4	0	医療機関や学校機関でも使用できる発達・言語の検査機器を用いて評価を行っています。			
	16	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	4	0	エントの専門性を活かした支援内容を提供しています。			
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	4	0	1週間に1回のカンファレンスや支援計画の会議にて職員全員で話し合いを行います。			
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	4	0	お子さん一人一人の状況に合わせて、常に支援内容と目標の見直しを行っています。			

	19	こどもの状況に応じて、個別活動を適宜組み合わせることで児童発達支援計画を作成し、支援が行われているか。	4	0	必要とニーズに応じて、個別だけでなく複数人での支援も行えるようにしました。	
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	4	0	始業時に必ずミーティングを行い実施しています。	
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	3	1	支援についての振り返りは職員間で必ず行っています。すべての職員が共通認識するためのカンファレンスを1週間に1回行っています。	
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	4	0	実施しています。	
	23	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	4	0	6か月に1回以上の見直しを行い、周知を行っています。	
関係機関や保護者との連携	24	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	4	0	利用児童には一人一人担当がついています。会議等は一番状況を理解している担当者と全体を把握している管理者が参加します。	
	25	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	3	1	協力医療機関や特定の学校については密な連携が行われています。	全ての学校や医療機関と連携ができていないため、連絡に努めます。
	26	併行利用や移行に向けた支援を行うなど、インクルージョン推進の観点から支援を行っているか。また、その際、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	4	0	基本は書面で行いますが、必要に応じて会議等を設けて直接情報交換を行います。	
	27	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	2	2	就学するお子さんに対し、希望者には小学校への情報提供書の作成を行っている。	
	28	(28～30は、センターのみ回答) 地域の他の児童発達支援センターや障害児通所支援事業所等と連携を図り、地域全体の質の向上に資する取組等を行っているか。				
	29	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等から助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。				
	30	(自立支援)協議会こども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。				
	31	(31は、事業所のみ回答) 地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイズや助言等を受ける機会を設けているか。	1	3	連絡会・研修会への参加は積極的に行っています。その他、経験豊かな専門の先生から助言を受ける機会を設けています。	
	32	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、地域の中で他のこどもと活動する機会があるか。	0	4	実施していません。	
	33	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	4	0	訓練後には必ずフィードバックの時間を設けています。中学生などはメールで報告しています。	
34	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	1	3	ペアレントトレーニングというプログラムとしては行っていません。日々の訓練は保護者に同席し支援者と子どもの関わり方を学んでもらうことも支援目的としており、説明と同意も得ています。	ペアレントトレーニングという形をとらない分、訓練後のフィードバック等で、ご家庭でできることをお伝えしたり、ご家族の心配事に寄り添えるようにしていきたい。	
35	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	4	0	丁寧な説明・わかりやすい説明に努めています。		
36	児童発達支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	4	0	こどもの最善の利益を追求しています。	こどもの最善の利益と保護者のニーズが一致しない場合は、じっくり話し合っています。	
37	「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか。	4	0	6か月に1回以上の見直しを行い、同意を得ています。		
38	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	4	0	実施しています。		

保護者への説明等	39	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	1	3	保護者や兄弟を対象とした交流会は実施していません。子どもを対象にしたイベント、勉強会へ保護者の参加も促しています。	周知できていない方もいますので、全体周知に工夫が必要です。
	40	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	4	0	努めています。	
	41	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか。	4	0	ホームページで公開しています。	
	42	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	4	0	十分に留意しています。	会議や話し合い、電話など利用者様もいる時間帯に行う場合は話し方に注意をするよう工夫に努めます。
	43	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	4	0	職員一同、障害に関する知識のブラッシュアップに努めています。	
	44	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	0	4	実施していません。	個別訓練を行う施設のため、今後行う予定はありません。
非常時等の対応	45	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	4	0	実施しています。	
	46	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	4	0	実施しています。	
	47	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認しているか。	4	0	契約時に既往歴等と一緒に注意事項を保護者と一緒に確認しています。	
	48	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	3	1	食事・おやつは提供していませんが、アレルギーについて契約時に確認しています。	アレルギーに関する医師の指示所の有無を確認し、ある場合は対応を検討します。
	49	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	4	0	安全計画を作成し、公開しています。	
	50	子どもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	4	0	安全計画を作成し、公開しています。	
	51	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	4	0	ヒヤリハット報告書を作成し、ミーティングで共有しています。	
52	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	4	0	行政の実施する研修会への参加、職員への周知を行っています。		
53	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	4	0	身体拘束は行わないと定め、支援に取り組んでいます。		